

省エネに関する取り組みについて

ミライアル株式会社



熊本事業所

2019年7月23日

本日の報告内容

1. 会社紹介
2. 省エネに関する取り組みについて
3. 省エネ事例
 - ①生産設備の省エネタイプ入替え
(成形機・コンプレッサ)
 - ②主要設備のインバーター化
(空調・冷却水用モーター)
 - ③照明のLED化
 - ④住吉第一工場のリニューアル
 - ⑤従業員の意識向上

1. 会社紹介

ミライアルとは、

「未来を見つめ」

「未来を考え」

「未来を創る」

という当社の意志が込められています。

1. 会社紹介【会社概要】

設立	1968年	2012年：東証一部上場
資本金	11.1億円	2019年1月末現在
売上高	100.1億円(連結)	(2019年1月期)
代表者	兵部 匡俊	
事業内容	半導体関連製品事業 その他製品	
従業員数	306名(熊本285名)	2019年1月末現在
主要拠点	本社・東京 営業所・東京, 関西, 九州 工場・熊本 住吉工場：300mm専用工場(2・3工場) フッ素樹脂専用工場(1工場) 富の原工場：200mm以下, 金型工場	
関係会社	(株)ミライアルリンク (株)山城精機製作所, (株)宮本樹脂工業	

1. 会社紹介【事業所所在地】

熊本事業所／富の原工場 (1984年竣工)



総敷地面積17,504㎡

住所：熊本県菊池市泗水町吉富34

熊本事業所／住吉工場 (2001年竣工)



総敷地面積87,084㎡

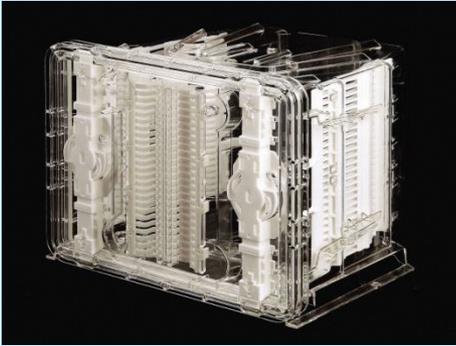
住所：熊本県菊池市泗水町住吉1332-17



メガソーラー設置

1. 会社紹介【製品紹介】

半導体関連製品



FOSB
(出荷容器)



FOUP
(工程内容器)

ウェーハ容器

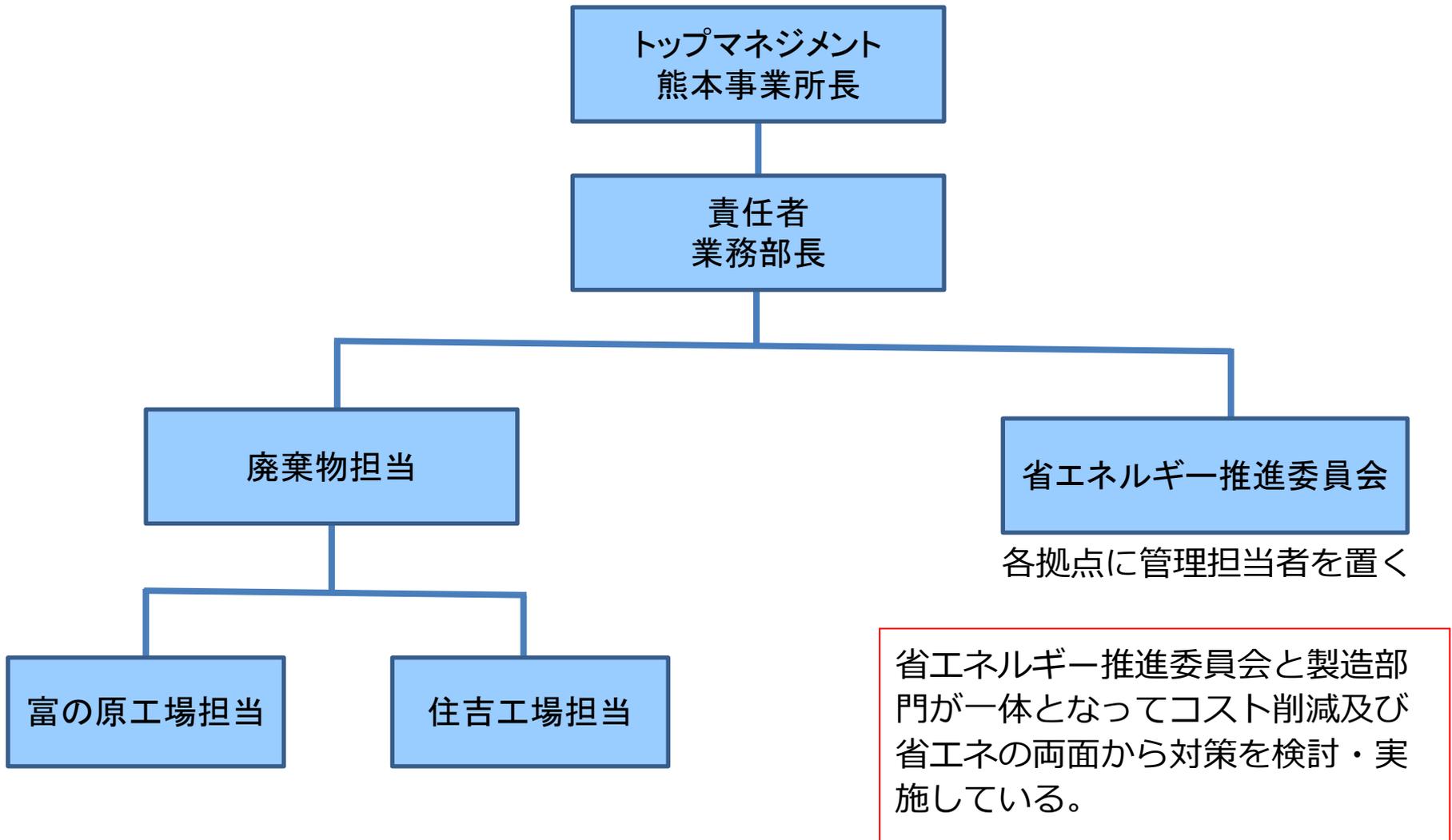


配管、継手、カセット、
ボトル等

フッ素関連製品

2. 省エネに関する取り組みについて

環境管理委員会



2. 省エネに関する取り組みについて

環境管理委員会で目標管理

環境方針

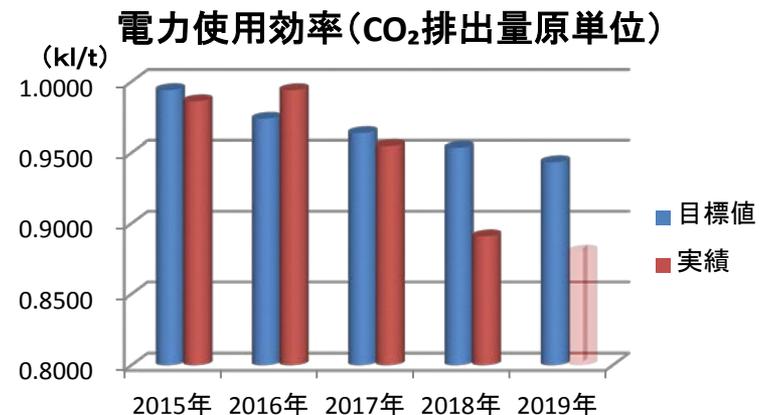
1. 製品の環境負荷を軽減
2. 省資源省エネルギー活動の推進
3. 環境関連法規制等の遵守
4. 環境保全活動の推進
5. 啓蒙活動の推進

環境目標

- ・ 電力使用効率の改善
- 2019年度目標
0.9433kl/t 以下
- ※kl:CO₂排出量
t:材料消費量

月次で報告し目標達成に向けて取り組んでいます。

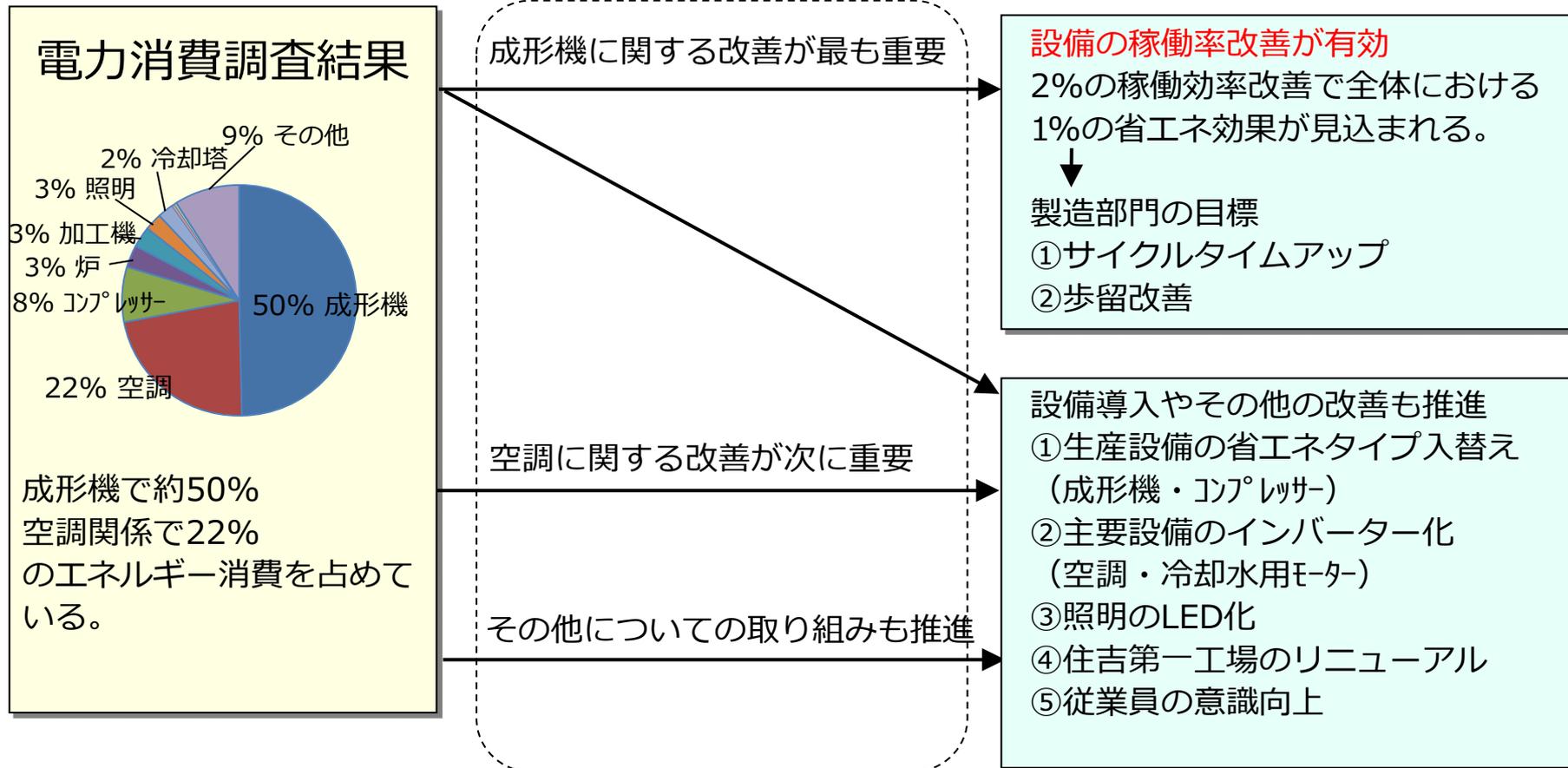
目標と実績の推移



2. 省エネに関する取り組みについて

目標について

電力消費状況を把握し省エネ活動を推進



3. 省エネ事例

①生産設備の省エネタイプ入替え（成形機・コンプレッサー）

	改善前	改善後	効果・ポイント
設備	<p>油圧成形機</p> 	<p>電動成形機</p> 	<p>■効果 1台あたり電力量 約25%削減</p> <p>■ポイント ・省エネ効果が高い 設備への入替えを 進めている。 ・省エネ効果の高い 設備の稼働を優先 させ省エネ効果を高 めている。</p>
	<p>コンプレッサー旧型</p> 	<p>コンプレッサー新型</p> 	

3. 省エネ事例

②主要設備のインバーター化（空調・冷却水用モーター）

	改善前	改善後	効果・ポイント
設備	<p>空調機</p> 	<p>空調機用インバーターの設置</p>  <p>→</p>	<p>■効果 1台あたりの電力量 約15%削減</p> <p>■ポイント ・インバーターのみ を追加設置し設備 投資を抑えつつ省 エネ改善を進めた。</p>
	<p>冷却水用ポンプ</p> 	<p>冷却水用インバーターの設置</p>  <p>→</p>	

3. 省エネ事例

③照明のLED化

	改善前	改善後	効果・ポイント
設備	水銀灯 	LED灯 	<p>■効果 1灯あたり電力量 約50%削減</p> <p>■ポイント ・長時間使用の照明 を中心に効果が 大きい場所を優先し LED化を進めてい る。</p> <p>現在も推進中 (5カ年計画)</p>
	蛍光灯 	LED灯 	

3. 省エネ事例

④住吉第一工場のリニューアル

住吉第一工場 2017年12月1日稼働開始



熊本地震後の創造的復興として住吉第一工場をリニューアル。
建屋の中に必要最小限のスペースを隔離し、品質向上と初期投資を抑制している。
クリーンルームエリアを限定的とし、電動成形機・LED照明の導入等により省エネ化を両立している。

3. 省エネ事例

⑤従業員の意識向上



蛍光灯の間引き

- 照度計測のうえ、蛍光灯の間引きを実施
- 全体の1/3程を間引き



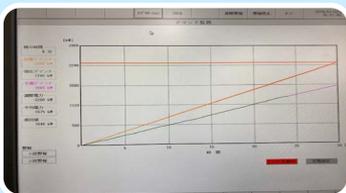
エアコンの設定温度

- 冬場10℃以下、夏場30℃以上に限り25℃設定でのエアコン使用を許可



パソコンの省エネについて

- 離席時(約3分以上目安)はカバーを閉じる
- 帰宅時に電源をOFFし、ACアダプターを抜く



デマンド監視(電力量のリアルタイム監視)

- 30分単位で設定した電力量を超えた場合、ブザーにて警告

省エネ活動は、設備導入対策と運用対策になりますが、両方をバランス良く取り組むことが大事だと考えます。

省エネ効果のある設備導入を進めつつ、改善による稼働時間削減と従業員の省エネ意識向上を行い、省エネ推進活動を継続して行きます。

以上



ご清聴ありがとうございました
ミライアル株式会社